



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 芦森工業株式会社
 本社所在地 大阪市西区北堀江 3 丁目 10 番 18 号
 代表者名 取締役社長 瀬野 三郎
 コード番号 3 5 2 6
 上場取引所 東証（市場第一部）
 問合せ先 経 理 部 長 嘉根 裕樹
 (TEL 06 - 6533 - 9253)

連結業績予想の修正および営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表しました平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想の修正および同期間における営業外費用（為替差損）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 29 年 3 月期連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

（金額単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	52,000	2,100	2,000	1,500	24.78
今回修正予想 (B)	50,000	1,000	600	20	0.33
増 減 額 (B-A)	▲2,000	▲1,100	▲1,400	▲1,480	
増 減 率 (%)	▲3.8	▲52.4	▲70.0	▲98.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	51,380	2,071	1,700	1,360	22.47

修正の理由

売上高および営業利益につきましては、自動車安全部品事業における円高および国内新車種販売低迷にともなう受注車種減産の影響や、機能製品事業における大口径ホース受注時期の遅れにともなう減少等により、前回予想を下回る見込みです。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、海外子会社を中心とした為替差損の計上および繰延税金資産の取り崩しを法人税等調整額に計上したこと等により、前回予想を下回る見込みです。

2. 営業外費用（為替差損）の計上

昨今の為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、為替差損 4 億 88 百万円を営業外費用に計上しました。

なお、これは第 2 四半期末時点で当社および海外連結子会社の保有する外貨建営業債権などを同日の為替相場で評価したことで発生した評価損等であり、今後の為替相場の状況により変動します。

なお、上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報にもとづくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上